

岡山市環境白書

平成28年版



平成27年度 地球環境問題ポスターコンクール 市長賞（中学生の部）
岡山市立高松中学校 2年 板野 あすかさん

岡山市

平成27年度地球環境問題ポスターコンクール受賞作品

小学生の部



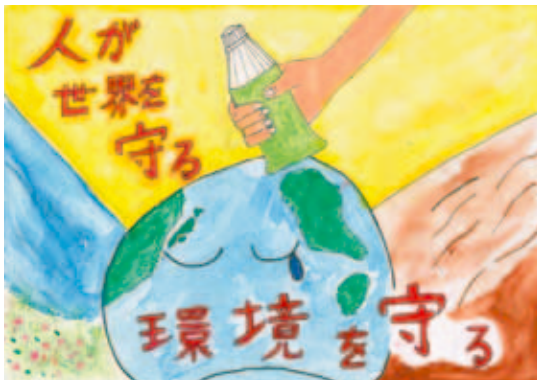
市長賞 宮田 珠維さん



市議会
議長賞 小板 朋夏さん



岡山ESD
推進協議
会長賞 青木 杏美花さん



教育長賞 藤田 祐介さん

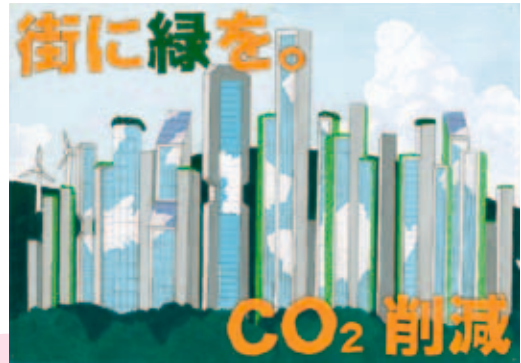


岡山県
環境保全事業団
理事長賞 橋本 萌さん

中学生の部



市長賞 板野 あすかさん



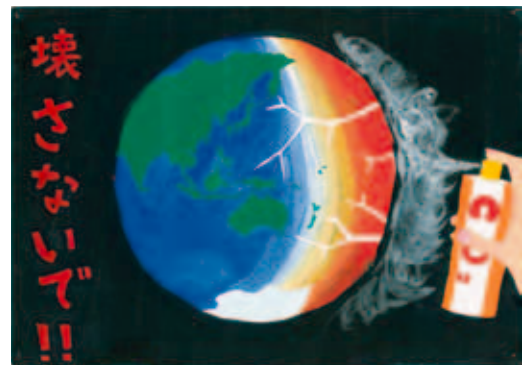
市議会
議長賞 飯島 裕也さん



教育長賞
佐藤 大樹さん



岡山ESD
推進協議
会長賞 坂根 知里さん



岡山県
環境保全事業団
理事長賞 井分 千晴さん

ご応募ありがとうございます。

平成27年度は、小学校10校、中学校10校から651点のご応募をいただき、小・中学生の部各5賞の他90作品が、特選及び入賞に選出されました。

入賞作品は平成28年3月12日から4月3日まで岡山市立中央図書館2階展示コーナーに展示し、板野あすかさんの作品を平成28年版岡山市環境白書の表紙に採用させていただきました。また、平成26年度の市長賞等4賞8作品は、ごみ収集車に掲示し啓発活動を推進しました。

(詳しくは、本文102ページをご参照ください)

はじめに

岡山市は、中四国地方第2位となる人口72万人を擁する政令指定都市であり、行政、経済、文化等の都市機能が高度に集積したまちである一方、瀬戸内特有の温暖な気候に恵まれた「晴れの国」として、また、自然災害の少ない安全・安心な都市として、全国的に認知されています。

また、面積790km²と広大な市域には、吉備高原に連なる北部の丘陵地から瀬戸内海に面した平野部まで、変化に富んだ地形や希少野生生物等が生息・生育する生物多様性に富んだ自然環境が存在し、豊かな水と緑を享受しながらの四季折々の暮らしが営まれています。

近年、温暖化による地球規模の気候変動や自動車排出ガス等による大気汚染、生活排水等による水質汚濁、さらには、PM2.5や環境ホルモン、廃棄物処理問題など、生物多様性の保全そのものに重大な影響を及ぼす可能性がある環境問題が地球規模で深刻さを増しており、東日本大震災等を契機とするエネルギー政策の見直しや平成27年に開催されたCOP21における新たな温室効果ガス削減に向けた国際的枠組み「パリ協定」の採択など、環境保護に向けた取組も、世界的にめまぐるしい動きを見せております。

こうした中、岡山市では、平成28年度に改訂した「第2次岡山市環境基本計画」の中で「豊かな自然環境と調和した持続可能なまち おかやま」を目指す環境像に掲げ、市民協働で環境負荷の少ない持続可能な社会づくりに取り組んでいるところであり、とりわけ、岡山市の特性である希少野生生物の生息・生育環境の保全や個体の保護に向けては、地域の生活文化の継承や人と身近な自然とのふれあいの場の確保など、市民、町内会、企業、大学・学校、NPO等の多様な主体と行政とが一体となった取組を展開しております。

ここ岡山は、平成17年に国連大学から世界初となる「ESD（Education for Sustainable Development：持続可能な開発のための教育）の地域拠点」に認定されて以来、多様な主体の協働による環境保全活動など、地域レベルでの幅広いESD活動が展開されてきた地域であり、こうした数々の活動の蓄積を踏まえて、平成26年秋には、世界97の国と地域から約3,000人の参加を得て「ESDに関するユネスコ世界会議」を開催、平成27年には、ユネスコから、メキシコシティやドイツ・ハンブルグ市などとともに、ESD推進の「キーパートナー」に認定されるなど、国内外のESD活動をリードする役割を担っております。

そして、昨年、岡山の地域全体でESDを推進する「ホール・シティ・アプローチ」が世界から高く評価され、「岡山ESDプロジェクト」が「2016年ユネスコ／日本ESD賞」を受賞いたしました。

岡山市は、今後とも、多様な主体と協働して、自然環境と調和した豊かな暮らしを将来世代に引き継ぐべく取り組んでまいりますので、皆様方におかれましては、岡山市の環境行政の推進に、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本白書は、岡山市環境保全条例に基づき、平成27年度時点における岡山市の環境の状況並びに岡山市環境基本計画に基づき実施された施策の実施状況等について、報告書としてまとめたものです。環境問題に対する皆様方の理解と関心を深めていただくための一助となれば幸いです。

平成29年3月

岡山市長 大森雅夫

目次

総論

I 環境の概況	2
1 自然的条件	2
(1) 地勢	2
(2) 気候	3
2 社会的条件	3
(1) 人口	3
(2) 土地利用	4
(3) 産業	4
3 環境問題の推移	5
(1) 公害問題の発生	5
(2) 環境問題の多様化	5
(3) 新たな行政手法の確立へ	5
(4) 今日の環境問題と課題	6
II 総合的な環境保全施策の推進	8
1 環境保全のための組織	8
(1) 環境の保全に関する審議会	8
(2) 庁内調整組織	10
2 環境保全対策	10
(1) 岡山市環境保全条例	10
(2) 第2次岡山市環境基本計画・ 地球温暖化対策実行計画	12
(3) 岡山・倉敷地域公害防止計画	14
(4) 環境保全協定（旧公害防止協定）	14
(5) 自然保護協定	14
(6) 開発行為の指導	14
(7) 岡山市中小企業公害防止施設改善資金 保証融資制度	18
【トピックス】	18

各論

I 大気環境	20
1 大気汚染の現況	20
2 大気汚染防止対策	24
(1) 工場・事業場の規制	24
(2) 大気汚染緊急時対策	24
(3) 注意喚起情報	24
3 悪臭の現況と防止対策	25
(1) 悪臭の現況	25
(2) 悪臭防止対策	25
4 その他の大気環境問題	26
(1) 有害大気汚染物質	26
(2) 酸性雨	27
(3) アスベスト対策	27
II 水環境	29
1 水質汚濁の現況	29
2 水質汚濁防止対策	31
(1) 規制の枠組み	31
(2) 工場・事業場の審査、指導	32
3 公共下水道の整備	33
(1) 下水道整備の促進	33
(2) 下水の高度処理の推進	33

(3) 下水道汚泥の資源化への取組	35
4 合併処理浄化槽設置整備事業	36
(1) 小型合併処理浄化槽の特長	36
(2) 合併処理浄化槽設置整備事業に対する 補助金交付制度	37
(3) 合併処理浄化槽の維持管理	37
(4) 現状と対策	37
5 農業集落排水事業	38
6 その他の水環境問題への取組	38
(1) 生活排水対策	38
(2) 瀬戸内海の環境保全対策	38
(3) 児島湖の環境保全対策	38
(4) おまちアクアガーデン湧水の水質監視	39
(5) 水質汚濁事故とその対策	39
III 土壌汚染対策	40
IV 化学物質対策	42
1 ダイオキシシン類	42
(1) ダイオキシシン類対策	42
(2) 現況	44
(3) 今後の対応	46
2 外因性内分泌かく乱化学物質及び残留性有機汚染物質	46
(1) 対策	46
(2) 現況	46
3 PRTR制度に基づく特定化学物質対策	48
V 騒音・振動	49
1 騒音・振動の現況	49
2 騒音・振動防止対策	50
(1) 工場、事業場に対する規制と指導	50
(2) 建設作業に対する規制と指導	50
(3) 生活騒音対策	50
VI 交通公害	51
1 交通公害の現況	51
(1) 自動車排出ガスの現況	51
(2) 自動車騒音・道路交通振動	52
(3) 新幹線鉄道騒音・振動	53
2 交通公害防止対策	53
(1) 自動車排出ガス	53
(2) 低公害車の導入	53
(3) 公共交通等の利用促進	54
(4) ノーマイカーデー運動	54
(5) 自走車騒音・道路交通振動	54
(6) 新幹線鉄道騒音・振動	54
VII 公害苦情	55
1 公害苦情の現況	55
(1) 苦情件数の経年推移	55
(2) 月別苦情件数	55
(3) 用途地域別苦情件数	56
(4) 発生源別苦情件数	56
2 公害苦情への取組	57
VIII 廃棄物・リサイクル	58
1 一般廃棄物	58
(1) 一般廃棄物とは	58
(2) 岡山市のごみ処理の現状（平成27年度実績）	59

(3) ごみの減量化・リサイクルの取組	60	(3) 岡山市エコ技術研究会	97
(4) 家庭ごみ有料化及び関連施策の実施について	61	(4) 「岡山市もったいない運動」の実施について	97
(5) バイオ燃料地域利用事業について	62	2 環境教育・学習の推進	97
(6) 岡山市のごみ処理の課題	63	(1) 環境学習の機会	97
(7) 施設整備の概況	64	(2) 学校教育における環境教育	98
(8) し尿処理の状況	65	(3) 次世代育成における環境教育	99
(9) 災害時のし尿収集について	66	(4) ポスターコンクール	102
2 産業廃棄物	68	3 自主的な活動への支援	102
(1) 産業廃棄物処理の状況	68	(1) 「こどもエコクラブ活動」事業	102
(2) 監視・指導	69	(2) 「岡山市身近な生きものの里」事業	102
IX 自然環境	70	4 情報の提供	103
1 自然の概況（野生生物の生息・生育状況）	70	(1) 普及啓発冊子	103
(1) 植物	70	(2) 各種メディアを通じた広報活動	103
(2) 淡水魚	70	5 岡山ESDプロジェクト	104
(3) 野鳥	71	(1) 目的	104
(4) 昆虫	71	(2) 地域	104
(5) その他（ほ乳類等）	72	(3) 対象	105
(6) 外来生物	72	(4) 事業期間	105
2 自然の保護	72	(5) プロジェクトの内容	105
(1) 生物多様性保全のための取組	72	XIII 施策の実施状況	107
(2) 貴重な野生生物の保護	72	1 平成27年度に実施した施策・事業の概要	107
(3) 岡山県自然保護条例に基づく規制、指導	74	(1) 「水と緑に囲まれた快適な都市環境が 実現しているまち」の実現のために	107
(4) 自然公園等の保護と利用	77	(2) 「豊かな自然環境と共生した暮らしが 実現しているまち」の実現のために	107
(5) 自然環境調査の実施	78	(3) 「安全な生活環境と循環型社会が 実現しているまち」の実現のために	108
(6) 野生鳥獣の保護及び野生鳥獣による被害対策	79	(4) 「地球にやさしい活動と市民・事業者・行政の 協働が実現しているまち」の実現のために	109
(7) オオタカの保護について	80	2 第2次岡山市環境基本計画における成果指標一覧	110
【トピックス】	81	XIV 岡山市役所の環境保全行動計画	114
X 快適環境	83	1 計画の概要	114
1 緑の保全	83	(1) 計画内容の特徴	114
(1) 緑の現況	83	(2) 計画期間	114
(2) 緑の保全	83	(3) 計画の対象範囲	114
2 都市景観の保全	84	(4) 基本方針	114
(1) 都市景観の現況	84	(5) 削減目標	115
(2) 都市景観の保全対策	84	(6) 計画の実施・運用について	115
(3) 景観形成の取組みについて	85	2 計画の実施状況	117
3 歴史的・文化環境の保全	86	(1) 平成27年度の実施状況（前年度（平成26年度）比）	117
(1) 歴史的・文化環境の概観	86	(2) 各課等の具体的な取組状況	121
(2) 歴史的・文化環境の保全対策	86	(3) 「岡山市もったいない運動」の取組状況	123
XI 地球温暖化対策	90	(4) 組織や項目別の主な取組	123
1 地球温暖化の現況	90	資料編	
2 地球温暖化対策	91	1. 環境基準等一覧表	136
(1) 市民共同発電事業	91	2. 環境保全行政組織・機構（平成28年4月1日現在）	141
(2) CO ₂ 削減／ライトダウンキャンペーン	92	3. 環境保全年表	143
(3) 岡山ふれあいセンターESCO事業について	92	4. 用語解説	150
(4) 電気自動車の導入	92	5. 岡山市環境保全条例	155
(5) 再生可能エネルギーの普及	93		
(6) 岡山市市有施設への再生可能エネルギーの普及促進	93		
(7) スマートエネルギー導入促進補助事業について	93		
(8) エコドライブ講習会について	93		
XII すべての人の参加による環境づくり	94		
1 環境負荷の少ないくらしのスタイルづくり	95		
(1) 環境家計簿モニター活動	95		
(2) 岡山市環境パートナーシップ事業	95		